

フエエフ出席シニテ講座係本幹一ノ事業經過報告

トニテ

第一期聽講者ハ百三十名、多数ナリモ漸次減少シ最後ニハ僅ニ十六名トナリタリ、今期中之者、約九十名ナルヲ最後迄熱心ニ聽講研究セラレニトテ、初玉ニ、將來ノ現在、京都、大阪、尼崎、神戸、岡山、各労働學校ヲ以テ関西労働教育聯盟ヲ組織スル企画ナルニ依リ一層勸勵奮闘アラコトヲ祈ルト陳ベ、
次テ各出席者ノ左記、挨拶アリ、

聯合會教育部長 吉田榮吉

現代ノ資本主義教育方法ノ所謂詰ニ主義ニテ何等ノ価値ナシ故ニ現今最高學府ヲ卒業スルモ役ニ立ツタルモ、多シ反之先進國ノル英米、教育制度ヲ視ルニ學生

ヲ物未スルコトヲ自由主義ヲ執リ而モ其國ノ如キ、試験制度ヲサハサキニ不拘偉大ナル發明家、政治家ヲ出ス、コソシ醜ニ吾ヲ日本ノ明治維新當時徳川幕末ノ學校アリタルモ孰レモ權門ノ子弟クミラ、教育ニタルニ依リ其ノ結果、頗ル其カカラサルモ、而シテ彼、維新革命ニ際シ志士ナルモノ之等權門ノ學校ヲ立ニタル者ニ非スレバ却テ私塾ノルニ古田松陰等、寺小屋式、教育ヲ受ケタル者其ノ大部分ヲ占ム、之自由教育ノ結果ナリ吾等ハ此見地ヨリ自由主義ヲ守ルニ且研究スルモノナリ云々

神戸聯合會三事 青柿善一郎

日本、労働者ノ重大ナル時機ニ直面シ居ルニト同時ニ日本、現在、資本主義ニ亦危機ニ瀕シ居ルニ信ス